

# 地域連携で創る図書館授業の展開 — 「地域と図書館」の紹介 —

池田裕子・鏡山 樹

---

## ●要約

稚内北星学園大学は、2010（平成22）年度より図書館情報学課程を開設した。この課程では、司書および司書教諭（教員免許状取得者を基礎資格とする）の養成を行う。本稿で紹介する「地域と図書館」は、図書館情報学課程を履修する学生が最初に受講する入門科目である。

この授業の目的は、図書館業務の全体像を把握することであり、本大学図書館および稚内市立図書館との連携が特徴である。「知識基盤社会」<sup>(1)</sup>における地域住民の生涯学習への対応という課題を担う公共図書館の重要性が増す昨今、本報告では、理論と実践のバランスをとりながら展開している授業「地域と図書館」のこれまでとこれからを検証し、より効果的な授業づくりを目指すための課題を明らかにした。

## ●キーワード

実践的な授業

公立図書館と大学との連携

司書による授業